

主要内容

- 第5回市議会定例会
- '94 やまぐちの夏
- 豊かな長寿社会

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやりみんなですすめる交通安全  
交通事故状況(8月)

- 発生件数 58 (累計455/前年比+9)
- 死亡者 1 (累計 6/前年比-4)
- 負傷者 57 (累計494/前年比-16)

やまぐち



わたしたちの声をまちづくりに

国際交流モニターの委嘱式が9月1日、市役所で行われました。このモニターは、山口市をより暮らしやすいまちにするために、外国人の意見を取り入れようとするもので、応募のあった米国、中国、韓国の方8人全員に委嘱されました。

式では市長からバッジが手渡され、ロバート・シャルコフさんがモニターを代表して「山口を少しでもよくするために、多くの人の声を伝えたい」と決意を述べました。

9/15  
1994年No.1132

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。  
(上段は、平成6年9月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



133,988人  
+1,104人



64,424人  
+533人



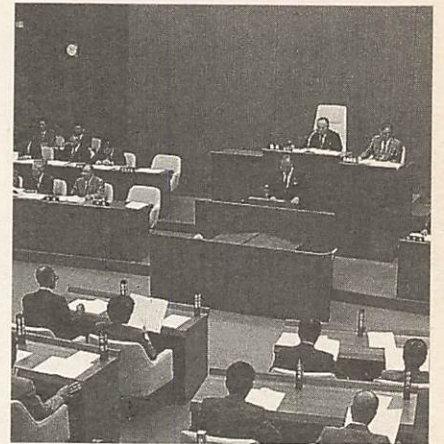
69,564人  
+571人



50,048  
+755

# 第5回 市議会定例会

議案16件を上程



平成六年第五回市議会定例会が、九月五日から二十一日までの十七日間の会期で始まりました。

四億三千二百余万円の一般会計補正予算案や、小田文雄助役、石川潔収入役の再任の同意を求める案件を含む十八件の議案と、2件の報告が上程されました。

また、冒頭に、佐内市長が市政概況報告をつぎのとおりに行いました。

## 《市政概況報告》

### ●地方拠点法に基づく

#### 基本計画の承認

地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律、いわゆる地方拠点法に基づく基本計画の承認について申し上げます。

ご案内のように、本市をはじめ、防府市、小郡町、秋穂町は、平成五年二月二十六日に地方拠点法に基づく地域の指定を受け、この二市二町で構成する山口県中部地方拠点都市地域整備推進協議会において、地域指定に基づく基本計画の策定作業を進め、去る六月七日、県知事に対しま

て承認の申請を行い、七月十三日に県知事からその承認を受けたところでございます。このことは、第四次山口市総合計画に掲げます本市の基本目標である中核都市づくりの大きなはずみになるものと考えております。今後とも、関係市町におけます一体感を醸成し、それぞれの個性を生かしながら機能が相互に補完しあえる総合的な地域づくりにまい進するとともに、高次の都市機能の集積をはじめ、市民福祉の向上に向け、積極的なまちづくりを展開してまいります。

### ●干害の被害状況

今年六月から八月にかけての降雨量は平年に比較し極端に少なく、特に南部地域の八月の降雨量は皆無に等しく、農作物への被害が拡大しているところでございます。

八月三十一日現在、水稲につきましては、枯死三・五ヘクタール、推定被害四百三十六万円となっております。また、水田の土が白く乾きひび割れが起こるいわゆる白乾が五十四ヘクタールございまして、今後雨も降らなければ、さらに被害が広がることが予想されます。

次に、野菜につきましては、秋冬野菜でございませすキャベツの枯死、定植不能のほか、ハクサイ、ホウレンソウ等の

播種遅延となっております。その他、果樹、畜産にも被害が出ております。

これらの被害の総額は、約六百万円となっております。いずれにいたしましても、天候がこのままの状態でも、すれば被害が増大すると思われまますので、干ばつ対策として八月二十六日に平成六年度干害応急対策事業費補助金交付要綱を制定し、対応いたしておるところでございます。

なお、上水道につきましては、市内五箇所の井戸すべてが安定をいたしております。また、荒谷ダムの水量も、ほぼ満水状態で、生活用水につきましては、安定して給水しておりますのでご安心をいただきたいと思います。

## 秋の交通安全健民運動

9月21日～9月30日

思いやり みんなですすめる 交通安全



昨年の交通安全パレード

交通事故は依然として増え続け、全国での死者数は六年連続して一万人を上回りました。

この事態の重大性と生命の尊さを改めて深く認識し、交通事故の増加に歯止めをかけ、より安全で秩序正しい交通安全を確立しましょう。

### 秋の交通安全健民運動の重点目標

- ☆高齢者の交通事故防止
- ☆シートベルトの着用の徹底
- ☆スピードダウン運動の徹底

市では、秋の交通安全健民運動にあわせて、特に「幼児と高齢者の交通事故防止」を呼びかけることにしています。

### 交通安全健民運動

#### 市民大会

- 日時 九月二十二日(木) 午後一時半～二時半
- 場所 亀山公園ふれあい広場

#### 交通安全パレード

市消防音楽隊を先頭に交通安全母の会をはじめ、各種団体など約五百人によるパレードで午後一時五十分スタート、パークロード～国道九号～中市・道場門前～市民会館で実施されます。

### 交通安全母の会が

寸劇を上演



(右端が山口会長)

交通安全母の会は、連合婦人会の会員をメンバーに「交通安全は家庭から」をスローガンに活動を続けています。

山口市連合婦人会交通安全母の会会長の山口富美子さんは、「家族が出かけるときにちよつと声をかけるとか、子供を車に乗せるときはチャイルドシートを使ったり、一緒に歩くときは子供は車道側を歩かせないなど婦人ならではの交通安全に取り組んでいます。また、今回は横断歩道をおたりしようという内容で寸劇をつくり市民の皆さんに見てもらおうと目下最後の練習中です」と話されました。

寸劇は、二十二日午後二時ごろ中市のちまきや前で上演されます。

7月	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	最高気温(°C)	32.1	33.6	33.4	33.7	33.9	34.7	35.1	33.8	35.8	35.3	36.2	36.4	37.2	35.8	34.9	37.6	38.0	36.6	37.6	34.2	34.8	36.7	36.0	38.4	30.5	28.5	31.3	34.4	35.7	33.3	32.4
	降水量(mm)	-	-	-	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	2.5	-	0.0	-	-	33.0	59.5	35.0	-	19.0	0.0	-	

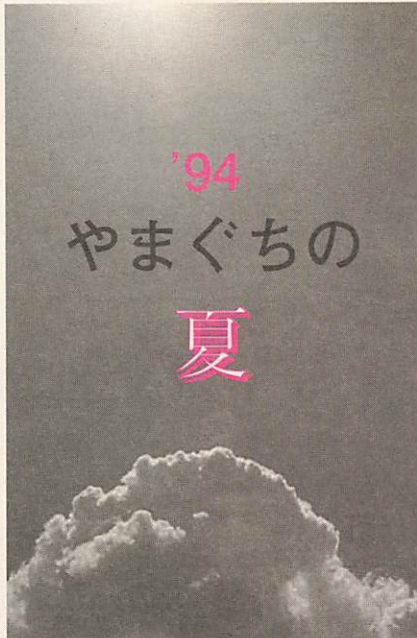
山口測候所観測以来(昭和41年~)の記録は

- ・最高気温 7月24日 38.4度
  - ・平均気温 7月 29.0度  
8月 33.4度
  - ・日照時間 7月 285.4時間
- ※上下の表で降水量の〔0.0〕は、0.5mm未満の量を、〔-〕は無降水を表します。また、真夏日とはその日の最高温度が30度を超えた日です。

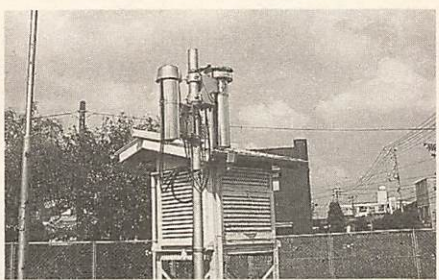
炎暑、酷暑、干天猛暑、戦後最も暑い夏。さまざまに形容された今年の夏もようやく過ぎ去りました。

7月1日の梅雨明けと共に真夏がやってきた'94やまぐちの夏を振り返ってみます。

- ・市民プールに七月九日、この夏最高の二千九百人、七月で三万九千九百四十九人が入場しました。
- ・県内最大電力は七月五日から記録を更新し続け、八月四日午後二〜三時に二百三十一万二千キロワットを記録しました。
- ・山口環境保健所は今年から食中毒警報を発令。前二日間の気温が二十八度、または相対湿度が八〇%以上で十時間以上の場合を原則に発令するもので七月四日第一号以来既に九号まで発令しています。
- ・名田島では、八月八日、県内のトップを切って極早期コシヒカリの刈り取りが行われました。同地区で極早期米を作りはじめて以来、品質・収量とも最高の出来。
- ・一方では、干害による農作物の被害が発生(二頁に掲載)し、今後の被害の拡大が心配されています。



**水**  
福岡市で十二時間の断水など日本各地で給水制限が行われているなか、山口市では安定した水の供給を続けることができました。



山口測候所の温度計

**気象**  
気象庁山口測候所の喜根井隆彦所長は、「この猛暑は、太平洋高気圧の勢力が強く、さらにその上空に西からのチベット高気圧が重なっているためです。」  
昨年の冷夏、長雨と今年とは真反対になりましたが、四十七年から六月〜八月期の平均気温や降水量を見ても、四十七年に降水量が一、三〇〇ミリを超えたのが翌四十八年には四〇〇ミリを下回るなど気温、降水量とも一年から数年かけてバランスをとっているようです」と話されました。

**健康**  
市が行っている乳幼児健康相談では、今年も例年になく「あせも」の相談が多くありました。また、県内の各保健所では「猛暑」の中の健康相談を開設しています。

**火災**  
山口市の七・八月の火災発生は昨年の三件から、今年は十五件と急増しています。このうちの六件が、山火事や草むら、土手などでの火災で、周囲が乾燥しており、ごみ焼きの火が枯草を伝って燃え広がるなど火気使用中のちょっとしたスキが火災となるケースが目立ちました。

響を受けにくい地下水と、主として樫野川の表流水を取水する山口・小郡地域広域水道企業団からの受水(現在の依存率三四%)の二系統の水源を持っているためです。

使用水量についても、他市の給水制限の報道による市民の皆さんの節水意識の高まりからか、急激な需要増はみられませんでした。

猛暑を乗り切りホッとしたときにバテが出やすいもの、夏バテの対策を赤川医院の赤川悦夫院長にお伺いしました。

次に、早朝や夕方方の涼しいときに体操や軽い運動をして気持ちのいい汗をかくことです。汗をかいたら水分を補給する。ただし、水分のとり過ぎは塩分不足につながりますので、塩分を少し含んだスポーツドリンクなんかが良いと思います。

「夏バテと一般に言いますが、病名ではなく、暑さに対する体温調節がうまくできなくなり体力が落ちていろいろな症状が出てくる状態を言います。」

夏バテを防ぐには一般的な健康への留意点、すなわち、バランスのよい食事、十分な休養・睡眠、適度な運動がそのままだではまると思えます。まず食事については、カロリを十分とることで、体温調節のために代謝の亢進や発汗でエネルギーを使っているからです。また、良質のタンパク質やビタミンをとって体力の回復をはかることです。



赤川悦夫院長

8月	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	最高気温(°C)	32.4	34.8	35.1	35.5	35.5	36.6	36.0	35.8	32.9	32.7	32.4	35.5	34.6	31.4	31.2	32.5	33.3	34.0	32.7	32.8	32.1	31.8	32.3	33.7	32.0	31.6	29.4	32.2	33.6	34.7	34.7
	降水量(mm)	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	0.0	0.0	0.0	-	-	0.0	14.0	1.0	-	-	0.0	-	-	3.0	40.5	-	0.0	-	0.0

# 永遠の一瞬

アマチュアカメラマン

## 蔵増年郎さん

写真の人物が今にも動きだしそうな蔵増さん（67・楠木町）の作品。地域の人たちの運動する姿をカメラで追われています。

県ほか主催の平成六年度「いきいきシルバー作品展」では写真の部で金賞を獲得。受賞作『10人縄跳び』は湯田地区運動会の一場面で、子供たちが縄を一齐に跳びこえた瞬間の写真です。そろって跳ぶタイミングを捕らえるのが難しかったとのこと。この作品は「ねりんピック'94全国健康福祉祭かがわ大会」に出品

されることになっています。

また、昨年度は銅賞を受賞。県美展でも入選二回、以前は県知事賞（スポーツ写真コンテスト）をもらわれたこともある大ベテランです。

カメラを持つようになったのは、0歳の自分が写った写真を見て感動したことがきっかけ。



かけ。昔から家族や親戚の子供さんなどの人物写真を撮られていましたが、当時は機材が少なくいろいろ苦労されたそうです。今のようにズームレンズもなかったのに「前へ、前へ、一歩前へ出てシャッターをきる」を基本にされてきたとのこと。

それから数十年。「退職してからではなく、若いうちから自分にあつた趣味を見つけたことが大切」と蔵増さん。これからも楽しみとしての写真をずっと続けていきたいと語られました。「前へ、前へ、一歩前へ」の心意気は人生の中でも生きています。

# 集えば楽しい

## 手芸教室の皆さん



来あがつたときはとでもうれしい、上手へたは「一番目」「テレビを見るより頭や指を動かすことが大事、痴呆の防止に役立ちます」「友達が多くなり会うのが楽しいし、集まると話すのが勉強になります」「行かにやーいけんと思うと元気があります」と皆さんが笑顔で話

されます。

毛糸編みなど教室で作った完成品は自ら着られるだけでなく、お年寄りや自分のお子さんに贈られることも。喜ぶ顔を思い浮かべ、一目ひと目に思いを込めて編まれます。

この手芸教室は、市の「いきがいと創造の事業」の一環として開かれていてるもので、他にも陶芸教室があります。

平均年齢七十二歳、最高齢八十四歳の手芸教室です。生徒は十五人で、毎週木曜日に編み物、造花、押し花、皮製品、パッチワークといろいろな手芸を習われています。「編んだり解いたりして出

# やりがい 長寿社会

5日▶敬老の日

高齢者の割合は次第に増加します（8月末20,316人）。実した楽しい毎日をごし仕事などに元気にがんばら

# エッグ工芸に夢中

## 川上二良さん



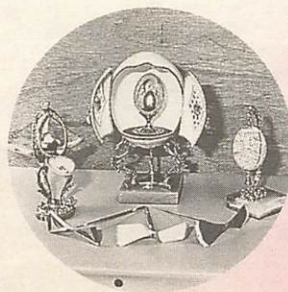
政寺町）さん。

エッグ工芸は、主にアヒルの卵を使う装飾品。卵に穴を開け、ストローで中身を出して、煮沸し、中の薄皮をはがします。それから、中から色を塗り、歯医者さんが使うようなグラインダーで加工して、表面に絵を書いたり、写真をデコパージュしたりして、飾ります。

川上さんは、このほかにも、竹とんぼ作り（国際竹とんぼ協会山口支部長）、切り絵、竹細工（竹筆、竹で昆虫を作る）、神酒口（お神酒とつくりのふ

た」という伝統工芸品作りなど、とても多彩な趣味の持ち主です。

「老人ばかり二十五人ぐらゐの大殿亀甲クラブというのを作って、ぎんなん細工もしています。毎年、交通安全の亀（マスコット）を作って、配っています。」と地域に根づいた活動にもがらばっておられます。



# 舞い飛べホタルの里

## 中原辰彦さん

「一番うれしかったのは、卵がかえったときです」と中原さん（69・鑄銭司）。今年からヘイケボタルの飼育を始められました。

昨年度発足の「ホタル探検隊」（鑄銭司公民館ほか主催）に参加され、ヘイケボタルが減少していることを知り、このホタルを育てて放流しようと思ひ立たれたとのこと。

五月、ヘイケボタルを鑄銭司の川で採取。卵が産まれ、七月に五百匹の幼虫になりました。放流



エサは2日に1度、近くの川でとったカワナ（巻貝）を入れ替えます。

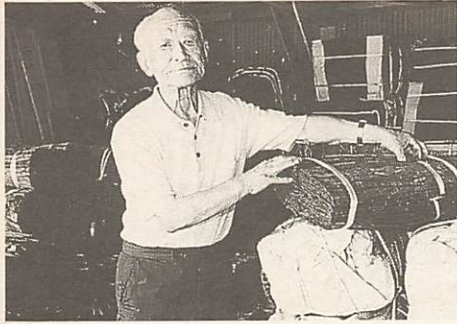
は十月末から十一月初旬です。冬を過ごした幼虫は、春にサナギになり、来年の五月に飛び立ちます。

ゲンジボタルの飼育はふるさと伝承総合センターで行わ

れているものの、ヘイケボタルの飼育については資料が少なく、心配が絶えません。とくに今年は猛暑がつづき、二十五度以下でなければならぬ水槽の水温があがってしまっています。農業用の倉庫で特別な設備はないので、氷を入れ、水温を下げておられました。

今年も、幼虫のときでも光ることを確認、次回はエサに關して実験を行い、生態を調べてみたいと。

夢は、ホタルが飛び交うような自然と開発の両立をはかることです。初夏の鑄銭司、ヘイケボタルの飛ぶ日が楽しみです。



全国的にも数少ない技術者で、山口県でただ一人の選定

### 伝統の技

### 祖父から孫へ

#### 佐々木嘉彦さん

保存技術検査皮葺保存者、佐々木嘉彦さん(88・円政寺町)。佐々木さんの家は、代々神社仏閣の屋根検査皮師として、山口市をはじめ近郷の社寺の屋根工事を家業とされてきました。

嘉彦さんは、大正七年から父親についてその技術を学ばれ、その後九代目として、現在まで社寺の屋根工事に従事されてきました。その間、国宝、重要文化財の修理に当たったものみでも二十棟をこえ、その他の社寺の六十余棟も工事されています。検査皮葺は、松の皮を薄くすることから始まり、建物に竹釘で検査皮を打ちつけるまでの手作業。竹釘は一度に二、三十本も口にはおぼり、舌で穂先を探りつつ一本一本吹き出しながら、独特の四角の金づちで打ち込みます。「文化財等の屋根の傷んだところを修復し、昔のままに残していくのが私たちの仕事です。今は、主に現場監督としてやっています」



佐内市長も参加した街頭宣伝

「体が動く間は続けていきたいが、将来はこの仕事を孫の真(24)に譲りたいですね」と、修業中の後継者に期待をかけておられます。



### 祝・百歳 加古喜代さん

## 生きがい 豊かな

9月1

市内に暮らす65歳以上の方、6.4人に1人となつてい  
今回は、皆さんにより  
ていただけるよう、趣味  
られている方々を紹介しま

喜代さんは満百歳。九月七日には祝状と記念品を持って市長が訪問しました。普段は新聞を読まれたり、テレビを見られたり、特に「知人からお便りをいただき、お返事を書くのが楽しみ」とのこと。身の回りのこともほとんど自分でされます。埼玉県で生まれ、愛知県に

嫁がれ、山口市で百歳を迎えられました。山口は「山がたくさんあって自然が美しい」とたいへん気に入られています。現在、江崎で息子さん夫婦と三人暮らし。今年度、百歳到達者として祝状と記念品を受けられる方は、市内で六人です。長寿をお祝いします。

## シルバー人材センター

あなたに出来ることを 誰かのために 役立ててみませんか?

健康で働く意欲のある高齢者に就業の場を提供し、会員がそれぞれの能力を活用し、生きがいをもって元気で長生きできるように支援する団体で、現在会員数は約五百三十五人。

### 人のお役に立ちたい

#### 伊東菊代さん

「自分が元気なうちに何か人のお役に立ちたいと思って、入会しました」

「自分でもできる仕事ですし、毎日を楽しく過ごせるようになるので、ほかの人に勧めていきたいですね」と笑顔がまぶしい。

会員の方は、家事援助・介護サービスのほか、様々な仕事にがんばっておられます。同センターでは、家事援助サービスの申し込みが年々増加しているため、街頭宣伝や入会説明会を通じて、ひとりでも多くの参加を呼び掛けています。入会説明会は、次のとおり行っていますので、気軽に参加してください。

「万代さんが喜んでくれるのでうれしいです。やりがいのある仕事なので、元気な間

○期日 毎月第三火曜日  
9月は20日に行います

「最初は自転車を抱えるのに苦労しましたが、最近では、学生さんなどが手伝ってくれるのでとても助かっています。ご苦労さまという言葉もありがたいですね」



万代ハナさん宅にて

### 毎朝が楽しみ

#### 鰐石博夫・イクノさん

今年一月にシルバー人材センターに入会された、鰐石博夫さん(69・大内御堀、イクノさん(68)ご夫妻。



お二人は月曜日から土曜日までの朝二時間、昼二時間、山口駅前駐輪場で自転車の整理をされています。

「学生さんに会って、おはようといさつを交わすのが毎朝の楽しみです。夫婦で助け合っががんばります」とさわやかな汗を流しておられました。

### ミステリーハイキング

- ◆期日 10月10日(月)
- ◆日程 午前9時 受付開始  
午前9時30分 出発  
午後3時14分 大歳駅着・解散  
午後3時30分 県児童センター帰着
- ◆参加費 大人500円、子ども300円(交通費・保険料)
- ◆募集人員 100人
- ◆持参品 弁当・水筒・タオルなど
- ◆申し込み 10月2日までに電話・FAXで県児童センター(☎23-4633・FAX23-4635)へ  
※ハイキングのできる服装、履きなれた靴で参加してください。
- ※小学3年生以下は保護者同伴のこと。
- ※ペットはつれてこないでください。

### 平成6年度山口市スポーツ振興基金募集中

市スポーツ振興基金は市の出資金と一般の寄付にもとづく基金で、スポーツ活動を助成しています。  
くわしくは市教育委員会体育課(☎22-4111)へお問い合わせください。

10月10日は

## 市民スポーツデー

10月10日(月)は体育の日。市ではこの日を市民スポーツデーとして、市内各施設を無料で開放します。  
家族やグループで参加できるイベントや、初心者向けスポーツ教室もあります。秋の一日、体を動かしてさわやかな汗をかいてみませんか。

### 第8回維新公園 むかで競争選手権大会

- ◆一般の部のほか、ファミリーの部などもあります。  
ご家族・グループなどで気軽に参加してみませんか。
- ◆日時 10月10日(月) 午前10時から
- ◆場所 県維新百年記念公園陸上競技場
- ◆申し込み 10月4日までに(財)県公園協会(吉敷3995-11/☎2212754)へ
- ※くわしくは(財)県公園協会へお問い合わせください。

### 市民スポーツデー開放施設

開放施設名	開放時間	利用内容
陸上競技場	午前9時~午後1時	第8回維新公園むかで競争選手権大会 市スポーツ少年団交歓大会の部 (9月29日までに少年団本部へ申し込み)
維新公園第一球技場・第二球技場	午前9時~午後4時	スポーツ少年団サッカー交歓大会 (4年生)
維新公園テニス場	午前9時~午後4時	硬式テニス初心者教室(自由参加) ソフトテニス初心者教室(自由参加)
維新公園児童広場(県児童センター)	午前9時30分~午後3時	ミステリーハイキング
スポーツ文化センター・アリーナ・レクチャールーム	午前9時~午後4時	地区対抗男子バレーボール大会
県体育館	午前10時~午後4時 午前9時~正午	市民バスケットボール教室(10月3日までに市バスケットボール協会 中川裕行☎23-2000へ) 卓球初心者教室(自由参加)
市民球場 市民スポーツの森 野球場	午前9時~午後4時	軟式野球未登録チーム・グループの利用 (10月4日までに市体育課へ申し込み・メンバー表提出 代表者会議 10月5日午後4時~市役所)

開放施設名	開放時間	利用内容
市民運動広場球技場(大内)	午前9時~午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
市民運動広場庭球場(大内)	午前9時~午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
南部運動広場球技場(嘉川)	午前9時~午後4時	第24回体力づくり330歳ソフトボール大会
南部運動広場庭球場(嘉川)	午前9時~午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
亀山公園庭球場	午前9時~午後6時	事前に亀山管理事務所(☎23-6759)へ(使用時間は原則として1時間)
榎野川運動公園(平川)	午前9時~午後4時	自由利用(芝サッカーグラウンドを除く)
市民柔剣道場(古熊)	午前9時~午後4時	10月4日までに市体育課(☎22-4111)へ
野外活動広場(小鯖正田山)	午前9時~午後4時	フィールドアスレチック(自由利用)
山口南総合センター運動広場(名田島)	午前9時~午後4時	第24回体力づくり330歳ソフトボール大会
山口南総合センター体育館	午前9時~正午 午後1時~4時	バドミントン教室(自由参加) 市民インディアカフェア(自由参加)

### モニター短信



8月28日は陶八雲神社の風鎮祭でした。毎年の事ながら、神事のあと腰輪踊りが奉納されました。  
昭和会(昭和生まれ郷上の男性の会)、桜会(女性の会)

の方々のお骨折りにより祭の準備がなされ、夕暮れと共に燈籠や朝顔に灯が入り、金魚すくい、綿菓子、かき氷、ジュース、コーヒーなどのパザーもありました。  
夜になると盆踊り。太鼓の音にさわわれ、小さな子どもさんからお年寄りまで、踊りの輪が広がりました。40余戸の村がにぎわったひとときでした。  
陶地区広報広聴モニター  
五十部幸江さん

### 市職員採用試験

- 受付期間 9月16日~30日
- 試験職種・採用予定人員  
初級・建築・1名程度
- 受験資格 昭和48年4月2日以降に生まれた人で、高等学校を卒業した人または
- 第一次試験 10月23日(日)に市役所で行います
- 問い合わせ 市職員課(☎22-4111)へ
- 平成7年3月に卒業見込みの人

### 10月から入院時の患者負担額がかわります

医療保険制度等の一部が改正され、10月1日から入院時の食事についての負担が下の表のようになります。

- 国民健康保険の被保険者および老人医療受給者の減額認定は、申請書に市町村住民税非課税証明書などを添えて市保険年金課・各出張所の窓口へ申し込んでください。(受付は9月26日から)
- 問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ

入院時の食事についての標準負担額 (平成6年10月~平成8年9月)	
1日につき600円	
ただし、次の1・2の場合には、それぞれ以下の金額に減額されます。	
1.市町村住民税非課税の世帯に属する方などで、標準負担額の減額認定を受けている場合	1日450円
(過去1年間の入院日数が90日(平成6年10月1日以降のものに限る)を超えている場合)	1日300円
2.市町村住民税非課税の世帯に属する方などで、老齢福祉年金を受給している場合	1日200円

# 募集コーナー

## 文化バス「浜田市への旅」

- 日時 9月25日(日)
- 行程 市民会館小ホール前・小郡駅前(午前7時出発)～大朝町～浜田市～益田～津和野～市民会館・小郡駅前(午後6時帰着予定)
- 募集人員 120人(先着順)
- 参加費 大人9,500円、子ども・身障者8,500円
- 講師 内田 伸・郷土史家
- 申し込み 9月17日(土)午前8時から市交通局(知事登録国内旅行業第44号/☎22-2555)へ

## ソシユアルダンス教室

- タンゴ、ジルバなどリズムに合わせてからだを動かしてみませんか。
- 日時 10月7日～12月9日の毎週金曜日(全10回)、午後7時30分～9時
  - 場所 山口南総合センター
  - 講師 釘崎信顕・(財)日本ボールルームダンス連盟1級指導者、小野早苗・同連盟4級指導者
  - 募集人員 40人(先着順)
  - 受講料 1,000円(実費)
  - 申し込み 9月19日から山口南総合センター(☎32-8333・08397-2-8333)へ
- ※体育館シューズ・タオルを持参してください。

## 市臨時職員(保母)の登録募集

- 市では、保母の臨時職員を希望される人に前もって登録していただき、欠員などがある場合、必要に応じて雇用します。
- 申し込み 履歴書に自筆で記入し、写真を貼り、押印して市児童家庭課へ持参してください
  - 資格 保母資格のある人
  - 問い合わせ 市児童家庭課(☎22-4111)へ

## はじめてみませんか 大内塗・萩焼

- 大内塗や萩焼をはじめてみたいと考えている人を対象に、初心者のための1日教室を開きます。
- 日時 10月1日(土)午前10時～午後2時
  - 場所 市民会館小ホール
  - 大内塗
    - 指導者 富田潤二・富田大内塗製作所
    - 募集人員 30人
    - 材料費 500円
    - 製作品目 箸
  - 萩焼
    - 指導者 大和義昌・初瀬松祿窯
    - 募集人員 30人
    - 材料費 2,000円
    - 製作品目 自由
  - 申し込み 市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)へ

## ワープロ教室

- ◆土曜日コース
    - 日時 10月8日～11月12日の毎週土曜日(10月22日を除く・全5回)午後1時30分～4時30分
    - 使用機種 日立ワードパル
    - 申し込み締切日 9月29日
  - ◆火曜日コース
    - 日時 10月11日～11月8日の毎週火曜日(全5回)午前9時～正午
    - 使用機種 キヤノンキャノワード
    - 申し込み締切日 10月2日
    - 場所 市働く婦人の家
    - 募集人員 各10人(応募者多数の場合は抽選)
    - テキスト代 2,575円
    - 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無・コース名を記入して市働く婦人の家(湯田温泉5丁目1-1/☎21-0929)へ
- ※託児があります

## 手織り教室(初心者)

- 期日 10月7日～2月17日の第1・第3金曜日(全10回)午前10時～12時
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 卓上織機をつかって、藍染・裂き織のテーブルセンター、ウールのマフラーをつくります
- 講師 藤木律子先生
- 募集人員 20人(先着順)
- 経費 8,000円程度(糸、その他)
- 申し込み 9月16日から、山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12/☎28-3333)へ

## 韓国料理講習会

- 日時 9月22日(木)午後1時～4時
  - 場所 県婦人教育文化会館
  - 内容 韓国料理実習(冷麺・焼き肉・水キムチ)、日常食にみる韓国食文化をかたる(講師 李政樹・県国際交流員ほか)
  - 会費 1,000円
  - 募集人員 30人
  - 申し込み はがき・FAXで住所・氏名・電話番号を山口日韓親善協会事務局・望月 靖(大内矢田385柴田病院内/FAX27-5630)へ
- ※エプロン・三角巾を持参のこと。

## 会館ボランティア養成講座

- 日時 10月12・17・19・24・31日の午前10時～12時、11月8日の午前10時～午後2時
- 場所 県婦人教育文化会館
- 内容 託児ボランティアしてみませんか・感性豊かな草花をいけてみませんか・女性の自立と社会参加など
- 募集人員 30人
- 受講料 1,030円
- 申し込み 10月10日までに県婦人教育文化会館(☎22-2792)へ

## 10月の不燃物収集日

3日(月)	佐山
4日(火)	嘉川
5日(水)	下金古曾・一本松・新馬場・田町・銭湯小路・木町・松の木町・元町西・相物小路・堂の前・大市諸願
6日(木)	陶・鑄銭司
7日(金)	名田島・秋穂二島
11日(火)	西朝倉・西惣太夫・角下市・荒高・熊野・中市
12日(水)	今市・下堅中下・上堅小路・古熊・円政寺・八幡馬場・湯屋町・米屋町・御局小路
13日(木)	今道・大附・太刀壳・久保小路・野田・大殿大路・上古熊
14日(金)	大内
17日(月)	石観音・仁保
18日(火)	平川
19日(水)	三和町・西滝・元町・東滝・西白石・西糸米
20日(木)	上後河原・(上・中・下)清水・中讀井・天神通り・前町・新橋・西門前
21日(金)	吉敷
24日(月)	下堅上・東糸米・東白石・中河原・下後河原・中後河原・竜米町
25日(火)	小鯖
26日(水)	宮野
27日(木)	上・中・下道場門前・新道・新丁・新町・早間田・今小路・新天街・天花・鱒石
28日(金)	大蔵
31日(月)	東朝倉・東惣太夫・朝倉中央・上金古曾

## 編集後記

▽「敬老の日」から一週間は「老人保健福祉週間」です。市内の六十五歳以上のお年寄りには、全人口の約一五%を占め、これは全国平均をやや上回っています。生きがいのある長寿社会を築いていくために、自分の老後を含めて高齢化社会のあり方について考えてみるよい機会です。

▽今年の夏は、全国各地の気象台や測候所で最高気温や連続真夏日、少雨など記録ラッシュとなる猛暑でした。これから、夏の間に消耗した体力の回復を図るようにとめましょう。

○日時 9月28日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報広聴課市民相談室(☎22-4111)

書などを持参してください。

※相談に際しては、詳しい書類(登記、契約)を

市民無料法律相談

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

11月へ

# 健康コーナー

## 乳幼児特別クリニック

- 期日 10月3日(月)
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育、発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

# 催し物とお知らせ

## 行政書士110番

遺言、相続の手続き、法人設立、建設などについて無料で相談に応じます。

- 日時 10月3日(月)~5日(水) 午前10時~午後4時
- 電話番号 ☎24-5059(山口県行政書士会/駅通り二丁目4-17)

## 胃がん検診(個別)

個別胃がん検診を指定医療機関で実施します。前もって医療機関に予約し、時間を確かめ、受診の際には、必ず事前に送付した受診票(はがき)を持参してください。  
\*受診票のない人は市保健センター(☎21-2666)へ

- 期間 10月4日~28日(月・土を除く)
- 対象 40歳以上の市民(妊婦、胃の手術後の人は除く)
- 料金 2,000円(70歳以上、生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- \*受診前は食事、たばこ、水、薬など一切口にしないでください。

指定医療機関名	電話番号
青山消化器内科	23-1577
赤川医院	22-0299
尼崎内科	22-1771
阿武内科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内科	22-1049
丘病院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし医院	22-9777
香川内科	21-1700
カワノ医院	22-3464
国近内科	22-0822
神徳内科	24-3780
鴻城医院	22-0165
斉藤外科眼科	24-3550
ササキクリニック	22-3237

## やまぐち介護者の会 介護者交流会

専門家の話・介護の経験談などを聞いて、同じ悩みを持つ仲間どうしの交流を深めましょう。お気軽におこしください。

- 期日・場所・対象地区
  - ・9月17日(土) 山口南総合センター(対象地区) 吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山
  - ・10月1日(土) 市福祉センター 大殿・白石・湯田
  - ・10月8日(土) 市福祉センター 仁保・小鯖・大内・宮野
- 対象 自宅で介護している人・過去介護していた人・将来介護が予想される人など
- 問い合わせ やまぐち介護者の会(下堅小路254市社会福祉協議会内/☎24-0543)へ
- \*他地区の交流会にも参加できます。

## 電話加入権の公売

市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札で公売します。

- 日時 9月28日(水) 午前9時40分から
- 場所 市役所第2会議室
- 持参品 印鑑、身分証明書、入札予定金(50,000円以上・別途消費税)
- 公売する電話加入権 3件
- 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
- \*本人以外の方が入札する場合は委任状が必要です。市税などの納入により当日中止する場合があります。

## 陶芸教室会員の

### 作品展・チャリティー即売

福寿園の陶芸教室会員による作品展とチャリティー即売です。

- 日時 9月21日(水)・22日(木) 午前10時~午後5時(22日は午後4時まで)
- 場所 電遊館エネルギー(中央二丁目3-1中国電力山口支店)

## 干害応急対策事業への助成制度

今年の干ばつによる農作物の被害を防止し、軽減するために実施された、干害応急対策事業に対し、市の助成制度があります。

- 対象 平成6年7月1日から干害応急対策事業を実施した土地改良区・農業共同組合・共同施行者
- くわしくは、市耕地課(☎22-4111)へお問い合わせください。

## 司法書士無料法律相談

- 司法書士テレホン無料相談
- 日時 10月1日・2日、午前9時~午後5時
- 電話番号 フリーダイヤル ☎0120-340-260(山口県司法書士会)
- 無料法律相談
- 日時 10月2日(日) 午前9時~午後3時
- 場所 山口県司調合同会館(駅通り二丁目9-15)

## はあとめーる発売中

郵政省では、敬老の日になんだはがき「はあとめーる」を発売しています。表の図柄は「野原の手紙」「元気ですか」の2種類。(各50円)

- 問い合わせ 山口中央郵便局(☎22-1100)へ

指定医療機関名	電話番号
佐々木外科病院	23-8811
柴田病院	27-2800
清水内科医院	25-2288
田中内科	27-5020
田村外科	22-7527
縄田医院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655
のむら内科胃腸科	28-7878
林外科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤原内科	23-5517
牧野医院	22-0885
美澄内科	22-2285
本永内科	25-7001
山県医院	22-0206
山口病院	22-1191
吉野内科	32-1222
阿知須共立病院	宇部65-2200
阿知須同仁病院	宇部65-2130
岩崎クリニック	小郡3-0637
岡村医院	小郡3-2053
小郡第一総合病院	小郡2-0333
河端内科	小郡2-3820
小林外科	小郡3-1515
田中内科	小郡2-2325
たむら医院	山口89-4480
田村内科	山口89-4749
利重クリニック	山口89-2515
林病院	小郡2-0411
三隅外科	小郡2-1003
村田外科	小郡2-7100
山口総合健診センター	小郡2-4325

外国人に在留資格関係の申請・手続きが代行できます

日本に在留している外国人が、在留資格審査関係の申請・手続きをするには、その外国人本人が地方入国管理局に出向かなければなりません。しかし、本人が出向けない事情があり、次の場合の許可申請・手続きであれば、申請取次制度による「申請取次者」に依頼して、その申請・手続きを代行してもらうことができます。

- 一、現在の在留資格からほかの在留資格に変更したい理由がある場合
- 二、現在の在留期間を更新して在留を続けたい理由がある場合
- 三、日本に永住することを希望する場合
- 四、在留資格により制限を受けている在留活動を行おうとする場合
- 五、在留期間中に日本からの出国とふたたび日本への入国をしたい場合
- 六、「就労資格証明書」の交付を受けた場合

\*申請取次行政書士山口県協議会(広第三十四号)申請取次者・行政書士渡邊頼治(☎25-3322)へご連絡ください。